

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

実施計画				実績						
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
1	公共的空間安全・安心確保事業	町民課 健康支援課	①待ち時間の短縮やフロア空間のウイルス汚染を防止し、窓口滞在時の感染リスクを減らす ②— ③一体型・本人確認書類裏書印字機器924千円×1台、同保守管理料50千円、空気清浄機99,000円×5台、アルコール消毒剤（手指用70%）1,518円×1,700本、アルコール消毒剤（清掃用17ℓ）5,500円×31缶、マスク18円×1.1×30,000枚、椅子購入費67,650円、プライバシーフィルター購入費24,156円 ④—	4,905,186	2,805,186	R2.6	R3.3	<ul style="list-style-type: none"> 一体型・本人確認書類裏書印字機器及び空気清浄機等の設置により、当該施設でのクラスター発生0件 アルコール消毒剤（手指用70%）1,518円×1,700本、アルコール消毒剤（清掃用17ℓ）5,500円×31缶 町内の公共施設等に配布 マスク18円×1.1×30,000枚 今後の緊急時対応のために備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> 一体型・本人確認書類裏書印字機器及び空気清浄機等の設置により、当該施設でのクラスター発生0件 アルコール消毒剤（手指用70%）1,518円×1,700本、アルコール消毒剤（清掃用17ℓ）5,500円×31缶（町内公共施設等に配布） マスク18円×1.1×30,000枚 今後の緊急時に対応の備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> 一体型、本人確認書類裏書印字機器及び空気清浄機等の設置により、窓口訪問者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、窓口訪問による感染者・クラスターの発生は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。 手指用、清掃用アルコール消毒剤を配布し使用したことにより、施設利用者及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。マスクは、今後の緊急時の不足に対応するために備蓄することができた。
2	公共的空間安全・安心確保事業	管財契約課 健康支援課	①— ②— ③アクリルパーテーション50枚（5種類）677千円、マスク55円×1.1×10,000枚、非接触式体温計9,680円×22個 ④—	1,494,840	1,494,840	R2.4	R2.6	<ul style="list-style-type: none"> アクリルパーテーション50枚の設置により飛沫感染防止。 マスク55円×1.1×10,000枚 今後の緊急時対応のために備蓄 非接触式体温計9,680円×22個 町内の公共施設等に配布 	<ul style="list-style-type: none"> アクリルパーテーション50枚の設置により当該施設でのクラスター発生0件 マスク55円×1.1×10,000枚（今後の緊急時対応のために備蓄） 非接触式体温計9,680円×22個（町内の公共施設等に配布） 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口等へのパーテーションの設置により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生は0件となっている。マスクは、今後の緊急時の不足に対応するために備蓄することができた。 非接触式体温計は、来庁者が多い施設等にいち早く配布し使用したことにより、施設利用者及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。
3	避難所での感染防止環境整備事業	危機管理課	①— ②— ③非接触式体温計9,680円×22個、パーテーション24,200円×470張 ④—	11,558,800	11,558,800	R2.7	R2.12	非接触式体温計 22個、パーテーション 470張を設置することにより、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図る。	非接触式体温計 22個、パーテーション 470張	非接触式体温計、パーテーションの設置により、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図ることができた。
4	ひとり親家庭等子育て支援臨時給付金支給事業	子育て支援課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したひとり親世帯に対する支援 ②ひとり親家庭等子育て支援臨時給付金及び支給に必要な事務経費 ③ひとり親家庭等子育て支援臨時給付金20千円×467名 ④ひとり親世帯	9,340,000	9,340,000	R2.5	R2.7	給付金対象者への給付率：100%	給付金対象者への給付率：100%	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したひとり親世帯に対し、経済的な支援を図ることができた。
5	健康マイレージ活用事業	健康支援課	①— ②— ③特産品等購入費2,000円×286人、送料233円×282+84円×282人 ④コバトン健康マイレージ参加者	662,164	662,164	R2.12	R3.2	アンケート調査：100%	アンケート調査：93.2%	インセンティブにより、コロナ禍でもウォーキングによる健康づくりへのモチベーションが向上した。
6	小・中学校児童生徒に対する昼食支援事業	産業振興課	①— ②— ③500円×4,622食（19日間） ④町内の小・中学生	2,311,000	2,311,000	R2.4	R2.6	<ul style="list-style-type: none"> 昼食配布数4,622食 事業及び弁当への満足度100% 	<ul style="list-style-type: none"> 10店舗が協力19日間延べ4,622食配布 事業の評価 よかった99%・普通1%・悪い0% 弁当の評価 満足87%・普通13%・悪い0% 	アンケート結果から対象者の満足度が高く、また、この事業で知った店舗に実際に行きたいという意見もあり、売り上げが低迷していた飲食店の支援に効果があった。
7	#杉戸エール飯プロジェクト	産業振興課	①— ②— ③マップデザイン費用800千円、印刷費600千円、割引券補助1,600千円、新たな取組支援30万円×10店舗 ④杉戸町商工会及び地元飲食店	6,000,000	6,000,000	R2.6	R3.3	<ul style="list-style-type: none"> PRマップ発行部数28,000部 参加店舗数80店舗 クーポン換金実績1,600,000円 個店紹介チラシ発行部数2店舗×20,000部 店舗支援事業対象店舗数11店舗 	<ul style="list-style-type: none"> PRマップ28,000部発行、参加店舗36店舗 クーポン換金実績：3,324枚 664,800円 個店紹介チラシ2店舗×20,000部発行 店舗支援事業300,000円×11店舗 	感染症の拡大により大きな影響を受けた飲食店に対し、テイクアウト需要の高まりを意識したPRマップを作成し、クーポン券を発行することにより、PR及び売上の向上を図ることが出来た。また、感染対策や売上アップのための設備等の費用を補助することにより飲食店の支援に効果があった。

実施計画				実績				実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
8	セーフティ保証料補助事業	産業振興課	①— ②— ③信用保証料補助金 500千円（限度額）×19社 ④町内中小企業	8,619,025	8,619,025	R2.6	R3.1	補助金交付件数：19件 補助金交付額：9,500,000円	交付件数：19件 交付額：8,619,025円	交付額は目標の9割近くに達し、ほぼ必要とする事業所への支援ができた。
9	地元応援すぎとプレミアム付商品券発行事業	産業振興課	①特別定額給付金の給付を町内事業者への消費喚起につなげる ②商品券のプレミアム分の経費及び発行、換金等の事務に要する経費 ③プレミアム費用2千円×20,000セット＝40,000千円、事務経費6,000千円 ④杉戸町商工会	45,876,000	45,876,000	R2.6	R3.3	商品券の換金率（使用率）100%	商品券の換金率99.69% 換金店舗の内訳 大型店55%、大型店以外45%	換金率（使用率）は目標の達成に至らなかったが、総額239,260千円の経済効果があり、支援としては有効であった。大型店以外での利用をより増やす方策の検討は必要。
10	ギガスクール端末整備事業	教育総務課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供する ②児童・生徒用1人1台端末整備費のうち、補助対象事業費を超える経費 ③端末ソフトウェア等購入費25,440円×1,427台 ④—	36,289,448	36,289,448	R2.8	R3.1	小学校児童用タブレット端末整備（907台） 中学校生徒用タブレット端末整備（520台）	小学校児童用タブレット端末整備（907台） 中学校生徒用タブレット端末整備（520台）	公立小中学校の児童生徒全員にGIGAスクール学習用端末を配備できたことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校の臨時休業による家庭学習が重要視される中、リモート授業や家庭学習を行い感染リスクの低減を図ることができた。
11	学校給食関連事業者等への応援事業	教育総務課（給食センター）	①給食休止中の食材（キャンセル不可食材）について、保護者と納入事業者の負担軽減を図るため、町が負担した経費の支援 ②— ③1,581,874円（4月分）+1,744,423円（5月分）＝3,327千円 ④—	3,326,297	3,287,140	R2.4	R2.6	納入事業者へ給付件数9件	納入事業者へ給付件数9件	廃棄食材費の支払いにより、納入事業者及び町の負担軽減を図ることができた。
12	町立図書館感染防止対策事業	社会教育課（図書館）	①感染対策として、町立図書館及び各公民館図書室に本の消毒器を設置し、安全な読書環境を整備する。 ②書籍消毒器の設置に要する経費 ③809千円×6台（図書館・公民館5館） ④—	4,853,200	4,853,200	R2.7	R2.9	図書館本館、公民館5館に図書消毒機を設置したことによりクラスター発生0件	図書館本館、公民館5館に図書消毒機を設置したことによりクラスター発生0件	資料の消毒が可能になったことにより、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
13	公共交通事業者支援事業	総合政策課	①公共交通機関における感染への対策及び運行維持により、地域の移手段を確保する ②車内の消毒をはじめ、運転手や乗客の感染防止対策など、安心して公共交通機関を利用するために必要な経費を支援し、持続的な町内での公共交通運行を図るための支援金 ③路線バス200,000円×1社+14台×10,000円、タクシー100,000円×3社+45台×7,000円 ④路線バス事業者、タクシー事業者	955,000	955,000	R2.8	R2.8	補助金を交付した事業者のうち、感染防止対策や町内での運行維持に効果があったと回答した事業者：100%	補助金を交付した事業者のうち、感染防止対策や町内での運行維持に効果があったと回答した事業者：100%（路線バス事業者1社、タクシー事業者3社）	補助金交付により、車内の消毒をはじめとした運転手や乗客の感染防止対策や、町内での運行維持に対する支援として効果があった。
14	公共的空間安全・安心確保事業	管財契約課	①杉戸町役場庁舎における新型コロナウイルス感染症対策 ②杉戸町役場庁舎における感染防止対策経費 ③杉戸町役場庁舎網戸設置（35カ所）652千円、窓口用パーテーション（83枚）975千円、役場パーテーション用ビニールシート（200メートル）20千円、消毒用アルコール5,500円×2缶+7,205円×3缶＝33千円、液体石鹸（ボトル入り）699円×1.1×35カ所×2回分＝54千円、液体石鹸（詰替用）3,619円×（5リットル入り）13個＝48千円 ④杉戸町	1,778,997	1,778,997	R2.7	R3.1	アクリルパーテーション83枚、パーテーション用ビニールシート200メートルの設置により、飛沫感染防止。手指及び清掃用アルコール、液体石鹸35箇所の設置により接触感染防止。網戸35箇所設置により換気の励行による感染リスク低減。	アクリルパーテーション83枚、パーテーション用ビニールシート200メートル、液体石鹸35箇所、網戸35箇所、手指及び清掃用アルコールの設置により当該施設でのクラスター発生0件	窓口等へのパーテーション、液体石鹸、網戸等の設置により、施設利用者及び施設職員の感染リスク軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件となっている。
15	職員採用業務等における感染症拡大防止対策事業	総務課	①職員採用試験等における受験者や職員の感染防止 ②採用試験会場等での感染リスクを軽減するための備品等購入費用 ③試験会場用長机飛沫感染防止仕切りパネル 単価576円×120枚＝70千円 ④杉戸町	69,036	69,036	R2.8	R2.8	飛沫感染防止仕切りパネル購入：120枚	飛沫感染防止仕切りパネル購入：120枚	採用事務の都合から、試験当日の会場で隣席となった受験者の間に感染防止仕切りパネルを設置することで受験者間の感染リスクを軽減することができた。

実施計画				実績				実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
16	公共的空間安全・安心確保事業	デジタル推進室	①公共空間での感染防止対策 ②感染防止を図りながら、事務や住民対応、会議の運営を行っていくために必要な、事務室内の感染症予防対策及びリモート環境構築に必要な備品等の購入経費 ③非接触型体温計 7,000円×30本=210千円、体温計用乾電池 25千円、消毒用ディスペンサー 4,510円×1台=5千円、フェイスシールド 200円×600個=120千円、飛沫感染防止用クリアパネル 7,700円×246枚=1,895千円、zoom有料ライセンス 26,180円×1個=27千円、webカメラ 6,857円×5台=35千円、スピーカーフォン 7,175円×5台=36千円、会議室用マイクスピーカーシステム 188,100円×1台=189千円 ④杉戸町	2,536,800	2,536,800	R2.8	R3.2	非接触型体温計設置：30本 消毒用ディスペンサー設置：1台 フェイスシールド購入：600個 飛沫感染防止用クリアパネル設置：246枚 zoom有料ライセンス所有：1個 webカメラ購入：5台 スピーカーフォン購入：5台 会議室用マイクスピーカーシステム購入：1台	非接触型体温計設置：30本 消毒用ディスペンサー設置：1台 フェイスシールド購入：600個 飛沫感染防止用クリアパネル設置：246枚 zoom有料ライセンス所有：1個 webカメラ購入：5台 スピーカーフォン購入：5台 会議室用マイクスピーカーシステム購入：1台	非接触型体温計や感染防止用クリアパネルなどの設置による感染拡大防止のための職場環境の整備や、リモート会議等のデジタル技術を活用した職場環境の整備を速やかに取り組むことにより職員間、更には来庁者への感染リスクの軽減を図ることができた。
17	町内巡回バス安全・安心確保事業	住民協働課	①町内巡回バスにおける新型コロナウイルス感染症対策 ②車両の感染防止対策及び車内の乗車人数を把握するための乗降カウントシステム等の設置経費への補助 ③飛沫シート、消毒液、空気清浄機の設置費用 3台分=877千円 乗降カウントシステムと付随するバスロケーションシステム導入費用 3台分=3,593千円 ④コミュニティバス運行事業者	4,492,975	4,492,975	R2.8	R3.3	設置率：100%	乗降カウントシステムと付随するバスロケーションシステム導入、飛沫防止シート	町内巡回バス利用者及び乗務員の感染リスクの軽減を図り、連休することなく運行を継続することができた。
18	避難所衛生環境事業	危機管理課	①避難所における新型コロナウイルス感染症対策 ②避難所における感染防止対策のための備蓄品の購入費 ③非接触型温度計 8,800円×25個=220千円、消毒液 1L 3,280円×120本=433千円、マスク 24円×17,500枚×1.1=462千円、フェイスガード 140円×500枚×1.1=76千円、段ボール間仕切り 5,000円×630張=3,465千円、エアベッド 3,000円×500個=1,650千円、自動ラップ式トイレ 199,500円×25基×1.1=5,487千円 ④杉戸町	11,791,560	11,791,560	R2.9	R2.11	非接触型温度計 25個、消毒液 1L 120本、マスク 17,500枚、フェイスガード 500枚、段ボール間仕切り 630張、エアベッド 500個、自動ラップ式トイレ 25基を設置することにより、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図る。	非接触型温度計 25個、消毒液 1L 120本、マスク 17,500枚、フェイスガード 500枚、段ボール間仕切り 630張、エアベッド 500個	非接触型温度計、消毒液、マスク、フェイスガード、段ボール間仕切り、エアベッドの設置により、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図ることができた。
19	公共的空間安全・安心確保事業	町民課	①杉戸町役場庁舎における新型コロナウイルス感染症対策 ②マイナンバーカードを利用したコンビニ交付システム（戸籍）及び窓口発券機の導入経費 ③交付システム導入費 8,800千円、基幹システム改修費 440千円、窓口発券機導入費 997千円、事務用机購入費 103千円、パーティション購入費 133千円、窓口カウンター購入費 66千円 ④杉戸町	10,415,119	10,415,119	R2.9	R3.3	戸籍コンビニ交付システムの導入による来庁機会の減少及び、窓口発券機の設置による窓口業務の効率化により、当該施設でのクラスター発生0件	戸籍コンビニ交付システムの導入による来庁機会の減少及び、窓口発券機の設置による窓口業務の効率化により、当該施設でのクラスター発生0件	戸籍コンビニ交付システム導入により、戸籍証明発行分の来庁者数を減らす事及び、窓口発券機の設置により、窓口業務の効率化を図ることができた。また、窓口訪問による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、窓口業務による職員の感染も発生していない。
20	安全・安心な申告受付事業	税務課	①確定申告者及び受付職員の感染リスクを軽減する ②感染防止対策に必要な備品の購入費 ③デスクスクリーン 単価7,700円×11個=85千円、サーキュレーター 単価8,184円×4台=33千円、空気清浄機 単価119,405円×4台=478千円、パーティション 単価27,170円×6個=163千円 ④杉戸町	758,076	758,076	R2.11	R3.1	サーキュレーター設置：4台 飛沫防止パネル（ディスクスクリーン）設置：11枚 空気清浄機設置：4台 パーティション設置：6台	サーキュレーター設置：4台 飛沫防止パネル（ディスクスクリーン）設置：11枚 空気清浄機設置：4台 パーティション設置：6台	サーキュレーターや空気清浄機の設置により空気を循環させ、パーティションで申告者の動線を確保し、飛沫防止パネルの設置により、申告者及び職員の感染リスクの軽減を図ることができた。

実施計画								実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
21	入浴サービス事業 感染予防事業	福祉課	①入浴サービス事業の継続 ②接触機会の多い障がい者へ入浴サービスを提供する事業者に対する感染防止対策に必要な備品購入及び事業継続のための支援金 ③100,000円×2事業者=200千円 ④入浴サービス事業者	200,000	200,000	R2.10	R2.11	感染防止対策の備品等を購入し、事業を継続する。	感染防止対策の備品等を購入し、事業継続ができたという回答を得た（事業所）。	感染防止対策の備品等を購入し、事業継続の支援ができた。
22	訪問対応等感染症 予防対策	福祉課	①福祉課職員の感染予防及び住民が安心して福祉サービス等の説明を受けることができる体制の整備 ②感染症予防用品の購入費 ③非接触型体温計 5,478円×1個=6千円、フェイスシールド 207円×300個=63千円、簡易防護服セット 814円×20セット=17千円、その他感染症予防用品 40千円 ④杉戸町	120,149	120,149	R2.9	R2.11	訪問や面談時の感染予防対策ができたという回答を得た。（課内職員）	訪問や面談時の感染予防対策ができたという回答を得た。（課内職員）	訪問や面談時の感染予防対策として効果があった。
23	保護司の新型コロナ ウイルス感染拡大 防止事業	福祉課	①保護司による対象者との面談において、新型コロナウイルスの感染防止を図る ②保護司10名分の新型コロナウイルス対策消耗品 ③フェイスシールド 207円×100個=21千円、マスク 1,408円×10セット=15千円、その他感染症予防用品 52千円 ④春日部地区保護司会杉戸支部、保護司	84,091	84,091	R2.9	R2.10	感染予防効果を高められたという回答を得た。（10人全員）	感染予防効果を高められたという回答を得た。（10人全員）	面談時の感染防止対策として効果があった。
24	公共的空間安全・ 安心確保事業	子育て支援課	①保育園及び幼稚園における新型コロナウイルス感染症予防対策 ②幼稚園及び保育園での換気確保するための網戸設置費 ③網戸設置費 泉保育園（14カ所）375千円、中央幼稚園（9カ所）139千円、西幼稚園（21カ所）230千円、すぎと幼稚園・保育園（1カ所）192千円 ④杉戸町	933,900	933,900	R2.9	R2.11	泉保育園（14カ所）、中央幼稚園（9カ所）、西幼稚園（21カ所）、すぎと幼稚園・保育園（1カ所）に網戸を設置することにより、換気の徹底を図り、園児・児童及び施設職員の感染リスクの軽減を図る。	泉保育園（14カ所）、中央幼稚園（9カ所）、西幼稚園（21カ所）、すぎと幼稚園・保育園（1カ所）	幼稚園及び保育園へ網戸を設置することにより、換気の徹底が図られ、園児・児童及び施設職員の感染リスクの軽減に努めることができた。
25	公共的空間安全・ 安心確保事業	健康支援課	①保健センターにおける相談、健診時における新型コロナウイルス感染症予防対策 ②感染防止のための卓上パーテーション、自立式パーテーション購入費 ③透明樹脂製パーテーション 6,050円×7個=43千円、パーテーションボード（キャスター脚付） 41,690円×4枚=167千円 ④杉戸町	209,110	209,110	R2.9	R3.10	卓上パーテーション7個、パーテーションボード（キャスター付き）4枚の設置により当該施設でのクラスター発生0件	卓上パーテーション7個、パーテーションボード（キャスター付き）4枚の設置により当該施設でのクラスター発生0件	相談・健診時にパーテーションを設置することにより飛沫感染等を防止し、施設利用者及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。また、当該施設のクラスター発生が0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
26	地域医療機関等 応援事業	健康支援課	①地域の医療機関等の維持、支援 ②新型コロナウイルスの感染リスクにより、受診者の減少傾向にある町内の医療機関等を維持していくための応援給付金 ③病院 1,000千円×1カ所、有床診療所 500千円×1カ所、診療所 200千円×15カ所、歯科診療所 100千円×17カ所、保険薬局 50千円×14カ所 ④町内医療機関等	6,900,000	6,900,000	R2.8	R3.2	病院 1,000千円×1カ所、有床診療所 500千円×1カ所、診療所 200千円×15カ所、歯科診療所 100千円×17カ所、保険薬局 50千円×14カ所 各医療機関等に給付金を交付	病院 1,000千円×1カ所、有床診療所 500千円×1カ所、診療所 200千円×15カ所、歯科診療所 100千円×17カ所、保険薬局 50千円×14カ所 各医療機関等に給付金を交付	給付金交付により、受診者の減少傾向にある町内の医療機関等の支援が図られた。
27	高齢者支援商品券 事業	高齢介護課	①高齢者の感染症の影響に伴う生活用品等の購入を支援し、町内事業者への消費喚起につなげる ②高齢者支援商品券の発行、換金等に係る経費 ③商品券 3,000円×14,200人=42,600千円、事務費 1,028千円、郵送料 4,853千円、消耗品等 90千円 ④町内在住の高齢者	48,513,460	48,513,460	R2.8	R3.3	商品券の利用率（換金率）95.09%	コロナによる自粛生活が続く中、高齢者の外出や社会参加のきっかけとなり、健康づくりの一助となった。また、コロナの影響で厳しい経営状況にある町内企業の支援につながった。	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた、高齢者と町内企業の双方の支援に繋げることができた。健康づくりや町の活性化として効果があった。

実施計画				実績				実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
28	公共的空間安全・安心確保事業	都市施設整備課	①公園管理事務所における新型コロナウイルス感染症予防対策 ②感染リスクを軽減するための備品等購入費用 ③手指消毒用アルコール 5,500円×4缶×2公園＝44千円、非接触型体温計 7,000円×2公園＝14千円、アクリルパーテーション 8,195円×2公園＝17千円 ④杉戸町	74,390	74,390	R2.9	R2.9	手指消毒用アルコール8缶、非接触型体温計2個、窓口用アクリルパーテーション2枚の設置により当該施設でのクラスター発生0件	手指消毒用アルコール8缶、非接触型体温計2個、窓口用アクリルパーテーション2枚の設置により当該施設でのクラスター発生0件	手指消毒・検温の実施、窓口へのパーテーションの設置により、施設利用者及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。 また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
29	水道事業会計繰出	上下水道課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済、住民生活の支援として水道基本料金を免除する ②水道事業会計に繰り出し、水道料金のうち基本料金部分（4か月分）の免除及び実施に必要なシステム改修に係る費用 ③水道基本料金免除 59,100千円、システム改修費 743千円 ④水道を使用している家庭及び事業所（官公署を除く）	59,842,860	59,842,860	R2.7	R3.3	料金免除計画額（62,330千円）の範囲で、減免対象家庭及び事業所すべてを免除する。 （100%減免する）	料金免除計画額（62,330千円）の範囲で、減免対象家庭及び事業所すべてを免除する。 （100%減免する）	料金免除計画額（補助金交付額）の範囲内で免除ができたので、水道事業で自己負担する事がなく、水道使用者への負担が及ぶことなく免除ができた。
30	公共的空間安全・安心確保事業	産業振興課	①地区センターにおける新型コロナウイルス感染症予防対策 ②感染リスクを軽減するための備品等購入費用及びトイレ改修費用 ③空気清浄機 148,500円×1台+43,780円×7台＝455千円、扇風機 5,478円×6台＝33千円、延長コード 5,478円×4台＝22千円、トイレ改修費（和式から洋式）男子トイレ1箇所、女子トイレ2箇所 1,238千円 ④杉戸町	1,747,240	1,747,240	R2.8	R2.10	空気清浄機8台、扇風機6台、延長コード4台を設置。 男子トイレ1箇所と女子トイレ2箇所を和式から洋式に改修したことにより当該施設でのクラスター発生0件	空気清浄機8台、扇風機6台、延長コード4台を設置。 男子トイレ1箇所と女子トイレ2箇所を和式から洋式に改修したことにより当該施設でのクラスター発生0件	空気清浄機や扇風機の設置により換気機能を向上させ、トイレを和式から洋式に改修することにより、施設利用者及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。 また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
31	公共的空間安全・安心確保事業	産業振興課	①消費生活センターにおける新型コロナウイルス感染症予防対策 ②感染リスクを軽減するための備品等購入費用 ③パーティション 113千円、パネルスクリーン等購入 209千円 ④杉戸町	320,925	320,925	R2.8	R2.8	パーティションやパネルスクリーンを設置し、相談室を拡張することにより、当該施設での感染報告0件	パーティションやパネルスクリーンを設置し、相談室を拡張することにより、当該施設での感染報告0件	パーティションやパネルスクリーンを設置し、相談室を拡張することで、相談室の広さは約2倍となり、相談室利用者及び相談員の感染リスクの軽減を図ることができた。 相談者が安心して利用できる相談室となり、利用者及び相談員の感染報告は0件である。
32	中小企業売上V字回復支援事業	産業振興課	①withコロナに対応した中小企業者への支援 ②新型コロナウイルスの影響に対応するため、販売・営業など業務の実施方法を見直し、販路拡大や感染防止に取り組む町内中小事業者を支援する商工会に対し、補助金を交付する。 ③50万円（上限）×40社 ④杉戸町商工会	20,000,000	20,000,000	R2.7	R3.3	申込件数：40件 採択件数：40件 補助金交付対象事業所数：40社 補助金総額：20,000,000円	申込件数：131件 採択：64件 交付件数：63件（1件辞退） 補助金総額：19,589,837円	50万円×40社を目標としていたが、予想を超える申請があった。中小企業診断士等の専門家を含めた審査会により、64件を採択し、63件交付したことにより、経営改善の一助となった。
33	中小企業応援給付金給付事業	産業振興課	①事業の維持や感染対策等を実施する事業所に対して、給付することにより地域経済の循環を目指す ②応援給付金及び支給のための事務経費 ③支援金 5万円×711事業所＝35,550千円、事務経費 795千円 ④杉戸町商工会会員	36,344,148	36,344,148	R2.7	R2.12	支援金交付事業所数：900社 商工会入会数：20件	交付件数：711件 商工会入会数：17件	事業所711社に対し、5万円の給付を行い、町内事業者の経営状況改善の一助となった。
34	SNS等を活用した情報発信強化事業	産業振興課	①SNS等を活用した情報発信強化により、「withコロナ」に対応したPR手法を実施していく ②情報発信のための動画作成費用及びSNSを利用した情報発信事業への補助金 ③杉戸町観光協会補助金（動画制作費 1,694千円、SNS発信強化事業 300千円） ④杉戸町観光協会	1,994,000	1,994,000	R2.10	R3.3	動画視聴回数1,000回 杉戸応援サポーター就任式のメディア掲載記事数10件	ユーチューブでの動画視聴回数1,422回 杉戸応援サポーター就任式のメディア掲載記事数13件	ユーチューブでの動画視聴回数1,422回。 また、道の駅アグリパークのデジタルサイネージ動画を放映し、来館者への情報発信を行い、PRに効果があった。 杉戸町応援サポーター就任式は、多くのメディアに取り上げられ、掲載記事数は13件となり、効果的な情報発信が出来た。

実施計画								実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
35	アグリパークゆめすぎと感染防止対策事業	産業振興課	①アグリパークゆめすぎとにおいて直売所での密集・密閉防止やレストラン等での感染防止を図り、屋外での販売や事業活動を可能にすることで新しい生活様式に対応しながら施設を活用する ②アグリパークにおける新型コロナウイルス感染症予防対策のための備品購入費及び施設等の整備費 ③換気用網戸設置費 140千円、直売用テント設置費 4,375千円、屋外レジ用プレハブ設置費 954千円、オープンデッキ屋根設置費 4,975千円、レストラン用アクリルパーテーション 876千円、出張販売用車両購入費 3,387千円、直売所冷蔵庫 2,930千円 ④杉戸町	17,633,531	17,633,531	R2.7	R3.3	施設内でのコロナウイルス感染症の感染報告件数0件 出張販売の回数10回（納車から年度末まで）	感染報告件数0件 R2.12月の納車から令和2年度末まで15回の活用。	設備を設置したことにより、数十万人が訪れる道の駅であるが、対策により感染報告件数が無かった。 また、出張販売を行うことにより、外出をしにくい状況下でも町民に買い物機会を提供できた。
36	学校からの遠隔学習機能の強化事業	教育総務課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供する ②生徒及び教師用パソコン、遠隔学習等実施のための備品購入費 ③生徒用パソコン 68,350円×184台＝12,577千円、教師用パソコン 205,221円×39台＝8,004千円、大型提示装置 421,184円×52台＝21,902千円、通信ドングル 12,375円×299台（児童生徒数の10%）+ルーター11,137.5円×2台×9校＝3,170,000円（補助金）＝731千円 インターネット回線工事費（8校）220千円、通信費 77,440円×5ヵ月＝388千円 ④杉戸町	43,799,116	43,799,116	R2.9	R3.3	小学校・中学校 生徒用タブレット端末整備（184台） 教師用パソコン（39台） 大型提示装置（52台） 通信ドングル（小190台） //（中109台） ルーター（小12台） //（中6台） インターネット回線工事 インターネット通信費	小学校・中学校 生徒用タブレット端末整備（184台） 教師用パソコン（39台） 大型提示装置（52台） 通信ドングル（小190台） //（中109台） ルーター（小12台） //（中6台） インターネット回線工事 インターネット通信費	学習用端末として1人1台のタブレットや大型提示装置さらに通信ネットワーク環境の整備を行うことでGIGAスクール構想を推進することができた。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校の臨時休業による家庭学習が重要視される中、リモート授業や家庭学習を行い感染リスクの低減を図ることができた。
37	町立小中学校特別教室空調機設置事業	教育総務課	①特別教室に空調機を設置することにより3密を避けて分散学習ができる環境を整備する ②空調機設置工事設計業務委託及び設置工事費 ③小学校6校に14基、中学校3校に6基の空調機設置に伴う経費として、実施設計費 2,860千円、工事監理費 902千円、設置工事費 78,067千円 ④杉戸町	81,829,000	58,252,157	R2.8	R3.7	特別教室（家庭科室・理科室・多目的室等） 小学校28基 中学校13基空調機設置	特別教室（家庭科室・理科室・多目的室等） 小学校28基 中学校13基空調機設置	分散学習を行うにあたり、特別教室に空調機を設置したことで、児童・生徒等に3密を防止した学校環境を提供することができた。
38	学校給食費負担事業	教育総務課（給食センター）	①給食費免除による保護者（子育て世帯）の経済的負担の軽減 ②町立小・中学校給食費（8月～9月分）の免除に係る費用（賄い材料費に充当） ③小・中学校給食賄い材料費 8月分 9,254千円、9月分 14,575千円 ④町立小中学校の児童・生徒の保護者	23,829,000	23,829,000	R2.7	R2.9	町立小・中学校給食費（8月～9月分）の免除に係る費用（賄い材料費に充当）	町立小・中学校給食費（8月～9月分）の免除に係る費用（賄い材料費に充当）	町立小・中学校給食費（8月～9月分）を免除（賄い材料費に充当）し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
39	学校給食センター調理環境改善事業	教育総務課（給食センター）	①夏休み期間の調理環境の改善 ②臨時休校への対応による小中学校の夏季授業に伴い、給食センターを夏季に稼働するため、熱気の換気が難しい室内に送風機を設置し、調理環境を改善するための送風機等の購入 ③送風機 10,978円×5脚＝55千円、コードリール 6,138円×4個＝25千円 ④杉戸町	79,342	79,342	R2.8	R2.8	送風機5台、コードリール4個の設置により当該施設でのクラスター発生0件	送風機5台、コードリール4個の設置により当該施設でのクラスター発生0件	給食センターの夏季稼働に伴い、室内に送風機を設置したことにより、調理環境の改善を図ることができた。 また、調理員の感染者・クラスターの発生は0件であった。

実施計画								実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
40	公共的空間安全・ 安心確保事業	社会教育課	①エコ・スボいずみにおける新型コロナウイルス感染症予防対策 ②エコ・スボいずみの換気機能向上のための排煙窓修繕及びガラスサッシ改修費、網戸の取付工事費、施設利用者及び施設の消毒のための消耗品購入費 ③網戸取付・張替 399千円、消毒液 5,500円×12缶=66千円 換気用扇風機 10,450円×5台=53千円、電工ドラム 13,475円×2台=27千円、排煙窓改修工事 1,276千円、ガラスサッシ改修工事 4,950千円 ④杉戸町	6,769,246	6,769,246	R2.9	R3.3	網戸取付・張替 26枚・16枚、消毒液 11缶、換気用扇風機 5台、電工ドラム 2台、排煙窓改修8カ所、ガラスサッシ改修工事12カ所により当該施設でのクラスター発生0件	網戸取付・張替 26枚・16枚、消毒液 11缶、換気用扇風機 5台、電工ドラム 2台、排煙窓改修8カ所、ガラスサッシ改修工事12カ所により当該施設でのクラスター発生0件	手指消毒・検温の実施、感染症対策により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
41	公共的空間安全・ 安心確保事業	社会教育課（公民館）	①公民館における新型コロナウイルス感染症予防対策 ②公民館施設内の換気のための網戸等の設置及び来館者の消毒用消耗品購入費 ③消毒用アルコール 5,500円×2缶×5館=55千円、網戸設置工事費（5館）1,889千円 ④杉戸町	1,943,953	1,943,953	R2.9	R3.1	消毒液：10缶 網戸張り替え：130枚 以上の結果、当該施設でのクラスター発生0件	消毒液：10缶 網戸張り替え：130枚 以上の結果、当該施設でのクラスター発生0件	手指消毒・検温の実施、感染症対策により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
42	公共的空間安全・ 安心確保事業	社会教育課（生涯学習センター）	①生涯学習センターおよび図書館における新型コロナウイルス感染症予防対策 ②施設内の換気のための網戸設置及び来館者の消毒用消耗品購入、図書消毒器購入費 ③消毒用アルコール 5,500円×12缶=66千円、網戸取付工事 680千円、図書消毒機 876,700円×2台=1,754千円 ④杉戸町	2,499,376	2,499,376	R2.10	R3.2	アルコールディスペンサー：8台 ディスペンサースタンド：2台 消毒液：12缶 網戸張り替え：27枚 図書消毒機：2台 以上の結果、当該施設でのクラスター発生0件	アルコールディスペンサー：8台 ディスペンサースタンド：2台 消毒液：12缶 網戸張り替え：27枚 図書消毒機：2台 以上の結果、当該施設でのクラスター発生0件	手指消毒・検温の実施、感染症対策により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
43	公共交通応援事業	総合政策課	①公共交通機関における感染への対策及び運行維持により、地域の移手段を確保する ②車内の消毒をはじめ、運転手や乗客の感染防止対策など、安心して公共交通機関を利用するために必要な経費を支援し、持続的な町内での公共交通運行を図るための支援金 ③路線バス200,000円×1社+14台×10,000円=340千円、タクシー100,000円×3社+45台×7,000円=615千円 ④路線バス事業者、タクシー事業者	921,000	921,000	R3.8	R3.8	補助金を交付した事業者のうち、感染防止対策や町内での運行維持に効果があったと回答した事業者：100%	補助金を交付した事業者のうち、感染防止対策や町内での運行維持に効果があったと回答した事業者：100%（路線バス事業者1社、タクシー事業者3社）	補助金交付により、車内の消毒をはじめとした運転手や乗客の感染防止対策や、町内での運行維持に対する支援として効果があった。
44	公共的空間安全・ 安心確保事業	管財契約課	①社会生活維持に必要な役場庁舎において新型コロナウイルス感染症予防対策をし、役場機能を維持する ②社会生活維持に必要な施設にサーマルカメラ、網戸、空気循環式紫外線清浄機の設置に必要な経費 ③サーマルカメラ 4台×251,900円=1,008千円、網戸（52枚） 965千円、空気循環式紫外線清浄機 11台×155,980円=1,715,780円 ④杉戸町	3,029,895	3,029,895	R3.4	R3.6	サーマルカメラ4台の設置により感染拡大を防止。 網戸52箇所、空気清浄機11台の設置により換気を励行し、感染リスクを低減。	サーマルカメラ4台、網戸52箇所、空気清浄機11台の設置により、当該施設でのクラスター発生0件	サーマルカメラ、網戸、空気清浄機の設置により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生の報告は0件となっている。
45	女性相談窓口紹介 事業	人権・男女共同 参画推進課	①長引くコロナ禍の中、DV増加が懸念されているため、女性相談窓口の周知を町内全域で展開する。 ②女性相談窓口周知するためのカード・配架用カードケース・掲示物作成に必要な経費 ③女性相談窓口案内チラシ印刷製本費 15.8円×8,000枚×1.1=140千円、配架用アクリルカードケース 44千円、掲示用パウチフィルム 28千円 ④杉戸町	209,777	209,777	R3.4	R3.8	・公共施設（14施設）、ドラッグストア、銀行等の民間施設（17施設）でカード、掲示用案内を設置。 ・カウンター、女子トイレなど計67箇所にアクリルカードケース等設置 ・相談件数増加令和2年度64件→令和3年度86件	・公共施設（14施設）、ドラッグストア、銀行等の民間施設（17施設）でカード、掲示用案内を設置。 ・カウンター、女子トイレなど計67箇所にアクリルカードケース等設置 ・相談件数増加令和2年度64件→令和3年度86件	相談窓口を広く周知することで、女性相談件数が増加した。

実施計画								実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
46	町内巡回バス運行 事業の拡大	住民協働課	①新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動支援及び外出機会の分散化による感染リスクの軽減を図る。 ②町と巡回バスの運行に関する協定を締結している杉戸町地域公共交通推進協議会への補助金 ③1日200,000円（概算※住民への周知費用を含む）×50日（土日運行）=10,000千円 ④杉戸町地域公共交通推進協議会	10,000,000	10,000,000	R3.4	R4.3	土日利用人数：3,335人	土日の臨時運行に3,335人の利用があった	町内巡回バスの土日臨時運行により、新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動支援及び外出機会の分散化による感染リスクの軽減を図ることができた。
47	避難所衛生環境事業	危機管理課	①災害時避難所での感染予防 ②避難所における感染症予防対策に係る経費 ③感染防護服セット 4,400円×740セット=3,256千円、大型扇風機 50,000円×62基=3,100千円、業務用ストーブ 100,000円×12基=1,200千円、自動ラップ式トイレ 228,000円×25基=5,700千円 ④杉戸町	8,809,130	8,809,130	R3.6	R3.7	感染防護服セット 740セット、大型扇風機 62基、業務用ストーブ 12基、自動ラップ式トイレ 25基を設置することにより、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図る。	感染防護服セット 740セット、大型扇風機 62基、業務用ストーブ 12基、自動ラップ式トイレ 25基	感染防護服セット、大型扇風機、業務用ストーブ、自動ラップ式トイレの設置により、感染症の予防及び感染拡大防止の環境を整備し、各避難所での感染リスクの軽減を図ることができた。
48	公共的空間安全・ 安心確保事業	税務課	①申告者及び受付職員の感染リスクを軽減する。 ②備品（ボイスコール）の購入 ③ボイスコール×1（単価1,000千円） ④杉戸町	837,430	837,430	R3.11	R3.12	ボイスコール設置：1台	ボイスコール設置：1台	既存のボイスコールと併せて2台設置することにより、申告者の利用を分散し受付時の密を回避することにより、感染リスクの軽減を図ることができた。
49	杉戸町新生児特別 定額給付金支給事業	子育て支援課	①新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、育児に要する経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを生み育てることができるようにする。 ②令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に生まれた乳児に対する特別定額給付金、申請書及び支給通知郵送料 ③対象新生児 200人×100千円=20,000千円 ④杉戸町	15,700,000	15,700,000	R3.3	R3.10	給付金対象者への給付率：100%	給付金対象者への給付率：100%	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、新生児世帯に対し、経済的な支援を図ることができた。
50	幼稚園等安全・安心 確保事業	子育て支援課	①幼稚園等での感染機会の削減及び3密対策 ②感染防止を図るための非接触式検知器サーモマネージャー等の機器及び3密対策等の感染防止対策に要する経費 ③サーマルカメラ 2台 504千円、空気清浄機 2台 119千円、非接触型センサー式消毒液ディスペンサー 97千円、空調機器（温風・扇風機・空気清浄機1体式） 440千円、パーテーション 1,713千円、おもちゃ殺菌保管庫 1,000千円 ④杉戸町	2,770,834	2,770,834	R3.4	R3.10	サーマルカメラ 2台、空気清浄機 2台、非接触型センサー式消毒液ディスペンサー5台、空調機器（温風・扇風機・空気清浄機1体式）5台、パーテーション132枚（幼稚園126枚（中央幼稚園20枚、西幼稚園22枚、すぎと幼稚園84枚）、支援センター6枚）、おもちゃ殺菌保管庫4台を設置することにより、感染症の予防及び感染拡大防止を図り、各施設利用者及び園児・児童等の感染リスクの軽減を図る。	サーマルカメラ 2台、空気清浄機 2台、非接触型センサー式消毒液ディスペンサー5台、空調機器（温風・扇風機・空気清浄機1体式）5台、パーテーション132枚（幼稚園126枚（中央幼稚園20枚、西幼稚園22枚、すぎと幼稚園84枚）、支援センター6枚）、おもちゃ殺菌保管庫4台	サーマルカメラや空気清浄機、パーテーション等の設置により、感染症の予防及び感染拡大防止が図られ、各施設利用者及び園児・児童等の感染リスクの軽減に努めることができた。
51	幼稚園空調機設置 事業	子育て支援課	①公共空間での感染機会の削減 ②空調機を設置することにより園児の3密を避けて分散して過ごせるためのエアコンの設置工事に要する経費 ③保育室2か所（990,000円）、遊戯室1か所（1,280,000円） 合計2,270千円 ④杉戸町	2,266,000	2,266,000	R3.6	R3.10	保育室2か所、遊戯室1か所に空調機を設置することにより、保育の分散を行い、園児・児童及び施設職員の感染リスクの軽減を図る。	保育室2か所、遊戯室1か所	エアコンの設置により、保育の分散が可能となり、園児・児童及び施設職員の感染リスクの軽減を図ることができた。
52	公共的空間安全・ 安心確保事業	高齢介護課 健康支援課 産業振興課 社会教育課 （生涯学習センター・公民館）	①公の施設の利用者に対する感染防止対策 ②新型コロナウイルス感染症対策備品等の購入費用 ③サーマルカメラ 28台 4,392千円、空気清浄機 52台 7,405千円、特大アクリル板 10枚 500千円、消毒液スタンド 30台 595千円 ④杉戸町	8,428,409	8,428,409	R3.4	R4.3	サーマルカメラ16台、空気清浄機 51台、アクリル板11枚、消毒液スタンド33台、アルコールディスペンサー9台の設置により公の施設でのクラスター発生0件	サーマルカメラ16台、空気清浄機 51台、アクリル板11枚、消毒液スタンド33台、アルコールディスペンサー9台の設置	手指消毒、検温の実施、感染症対策機器の設置により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。 また、施設利用による感染者・クラスターの発生は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。

実施計画								実績		
No.	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	うち、交付金 充当額（円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価指標	効果・成果	評価・検証結果
53	高齢者施設従事者等に対するPCR検査事業	高齢介護課	①町内の高齢者サービス事業所等で勤務している従事者に対して、PCR検査を無料で実施する。 ②PCR検査委託料（郵送料等込み） ③9,878円×400人=3,952千円 ④介護サービス事業所	2,761,990	2,761,990	R3.2	R3.3	実施率99.6%：申込者305人、実施者304人、辞退者1人（辞退理由は申込後に退職）	対象事業所の感染防止や介護サービスの維持に効果があった。（対象事業所：埼玉県実施事業所を除く町内介護事業所等）	新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び介護サービス利用者やその家族と介護従事者の双方が安心して介護サービスを利用（提供）するための支援として効果があった。
54	新型コロナウイルスワクチン保管超低温冷凍庫管理事業	健康支援課	①ワクチンの保管をする超低温冷凍庫（ディープフリーザー）の停電に備えるための非常用電源を確保する。 ②非常用電源の購入費用 ③発電機：180,950円（税込み）×1台=181千円、 蓄電池：624,800円×1台=625千円 ④杉戸町	800,800	800,800	R3.4	R3.6	地震・落雷等による停電時に、超低温冷凍庫が停止する事態に陥らなかったかを評価の基準とする。	地震・落雷等による停電の発生はなかった。	地震・落雷等による停電の発生はなかったものの、貴重な新型コロナウイルスワクチンを安定的に保管する上で、大きな効果が得られたと言える。
55	公共的空間安全・安心確保事業	都市施設整備課	①公共空間での感染機会の削減 ②感染リスクを軽減するための改修工事費 ③トイレ改修工事8基 4,000千円 ④杉戸町	3,740,000	3,740,000	R3.9	R3.12	洋式トイレ8基の交換工事により当該施設でのクラスター発生0件	洋式トイレ8基の交換工事により当該施設でのクラスター発生0件	洋式トイレへの交換工事の実施により、施設利用者及び施設職員の感染リスクを軽減を図ることができた。また、施設利用による感染者・クラスターの発生は0件であり、業務による職員の感染も発生していない。
56	杉戸町中小企業等緊急応援支援金	産業振興課	①売上が減少した町内の中小企業及び個人事業主の支援 ②支援金支給に関する経費 ③応援支援金900社 45,000千円、事務経費7,000千円 ④杉戸町商工会及び町内中小企業者	34,508,846	34,508,846	R3.4	R4.3	支援金交付事業所数：900社	交付件数：611件	町内事業者数の4割以上から申請があり、売上が減少している事業所611社に対し5万円の給付を行い、事業継続の一助となる効果があった。
57	#杉戸エール飯プロジェクト緊急対策事業	産業振興課	①町内飲食店への緊急経済対策による売上回復 ②#杉戸エール飯プロジェクト緊急版の発行等に係る経費 ③クーポン助成費50店舗 3,000千円、タブロイド判印刷費 600千円、デザイン費 200千円 ④杉戸町商工会及び地元飲食店	1,837,275	1,837,275	R3.4	R4.3	割引クーポン付きチラシ発行部数29,000部 参加店舗数50店舗 換金実績3,000,000円	割引クーポン付きチラシ29,000部発行 参加店舗46店舗 換金実績：4,983枚（996,600円）	換金実績は目標に達しなかったが、飲食店への支援とPRには一定の効果があった。
58	第2弾地元応援すぎと商品券事業	産業振興課	①消費喚起による地域経済の活性化 ②第2弾地元応援すぎと商品券発行等に係る経費 ③プレミアム費用60,000千円、事務経費6,000千円 ④杉戸町商工会	64,579,458	64,579,458	R3.4	R4.3	商品券の換金率（使用率）100%	商品券の換金率99.71% 換金店舗の内訳 大型店48%、大型店以外52%	換金率（使用率）は目標の達成に至らなかったが、総額259,250千円の経済効果があり、支援としては有効であった。大型店以外のみで使用できる専用券を1,000円券から500円券にすることにより大型店以外の利用率が向上した。また、利便性向上のため紙媒体のみでなく、電子媒体での商品券についても検討が必要。
59	町立中学校特別教室空調機増設工事	教育総務課	①空調機設置による学習環境の整備 ②空調機増設工事監理業務委託料、空調機増設工事費 ③中学校美術室増設工事11,275千円、中学校美術室空調機増設工事監理業務委託料315千円 ④公立中学校	11,214,313	11,214,313	R3.3	R3.9	特別教室（美術室） 中学校6基空調機設置	特別教室（美術室） 中学校6基空調機設置	分散学習を行うにあたり、特別教室（美術室）に空調設備を追加設置したことで、生徒等に3密を防止した学校環境を提供することができた。
60	小中学校校務支援システム導入事業	教育総務課	①GIGAスクール構想の実現による児童生徒の学習機会確保 ②小中学校校務支援システム導入業務委託料 ③小中学校9校へのシステム導入経費35,224千円 ④公立小中学校	34,650,000	34,650,000	R3.12	R4.2	小学校6校 中学校3校にシステム導入 教務系（成績処理、出欠管理、時数管理等）・保健系（健康診断票、保健室来室管理等）・学籍系（指導要録等）	小学校6校 中学校3校にシステム導入 教務系（成績処理、出欠管理、時数管理等）・保健系（健康診断票、保健室来室管理等）・学籍系（指導要録等）	校務の一元化により業務の効率化等が図られ、教職員が児童・生徒と向き合う時間が確保された。さらに、デジタル化の推進により新しい学校の生活様式で校務を継続することができた。
61	学校給食センター安全・安心確保事業	教育総務課（給食センター）	①学校給食センターの感染防止対策の充実、安心・安全な学校給食の提供 ②感染防止対策に必要な経費 ③足踏み式手指消毒器15台 322千円、ペダル式ごみ箱15台 173千円 ④杉戸町	495,000	495,000	R3.5	R3.6	足踏み式手指消毒器15台、ペダル式ごみ箱15台の設置により当該施設でのクラスター発生0件	足踏み式手指消毒器15台、ペダル式ごみ箱15台の設置により当該施設でのクラスター発生0件	足踏み式手指消毒器及びペダル式ごみ箱の設置により、調理員の感染者・クラスターの発生は0件であり、安心・安全な学校給食の提供を図ることができた。